

## 2022年アマチュア資格規則(2022年1月1日発効)

### 日本語訳案

注：この日本語訳案は10月26日のR&Aリリースの資料の1つとして翻訳したものであり、規則の規定として最終的なものではありませんことをご了承下さい。この日本語訳案は今後修正が加えられ、年内には最終的なものをJGAホームページに掲載することになります。

#### 規則1：規則の目的

アマチュアゴルフには、アマチュアゴルファーに限定された競技の歴史を含め、このゲームに深く根付いた伝統がある。アマチュア資格規則はアマチュアゴルファーとして競技する資格がある人を定めている。

ゴルフは主に自主規制であり、ゴルフ規則とハンディキャッピングの規則へのプレッシャーを最小限にすることによって、このゲームの誠実性(完全性)を守る支援となるために、アマチュア資格規則は競技成績に基づいてアマチュアゴルファーが受け取ることのできる賞の形式や価値を制限している。

#### 規則2：アマチュアゴルファー

すべてのゴルファーは以下でない限り、アマチュアである：

- 規則3「賞」に基づいて認められていない賞を受け取る。
- プロフェッショナルとしてゴルフ競技でプレーする。
- 規則4「技術指導」に基づいて認められていない技術指導をすることに対して支払いや報酬を受け取る。
- ゴルフ倶楽部、または練習場のプロフェッショナルとして雇用される(自営業を含む)。
- プロフェッショナルゴルファーのための協会の会員となる。

これらのいずれかの行動をとるアマチュアはノンアマチュアとなり、アマチュアとして復帰するまではノンアマチュアのままとなる(規則5「アマチュアゴルファーとして復帰すること」参照)。

#### 規則3：賞

##### a. スクラッチ競技

スクラッチ競技でプレーするアマチュアは、競技あたり£700 または\$1000 以下(ただし、国の統轄団体がそれ以下の限度額を定めた場合を除く)の価値の賞金を含めたあらゆる賞を受け取ることができる。

これらの規則において、スクラッチ競技とは、競技のあらゆる部分でネットスコアの要素がなく、ハンディキャップがプレーヤーを異なったスクラッチの部門に分類するために使用されない競技を意味する。スクラッチ競技ではないすべての競技はハンディキャップ競技である。

#### **b. ハンディキャップ競技**

ハンディキャップ競技でプレーするアマチュアは賞金を受け取ることはできないが、競技あたり £ 700 または \$ 1000 以下(ただし、国の統轄団体がそれ以下の限度額を定めた場合を除く)の価値の他の賞を受け取ることができる。

#### **c. 通則**

貨幣以外の賞について、その賞の価値は、その物がその賞が受理される時点で小売業者から通常入手可能な価格とする。

賞の限度額は以下に適用する：

- 競技がどこでプレーされるのかにかかわらず(例：ゴルフコースやゴルフシミュレーター)、ホールスコアを伴うティーからホールへのゴルフ競技。
- ティーからホールへのゴルフ競技中にプレーされるショットの技術競技。
- 1つの競技、または同時に開催される複数の競技(例：個人競技とチーム競技)で受け取る賞の合計。

賞の限度額は以下には適用しない：

- トロフィーや他の類似の賞の価値。
- ロングドライブ競技、ターゲット競技、特定の技術に関する競技、トリックショット、パッティングにだけ関する競技(ただし、ティーからホールへのゴルフ競技中にプレーされる競技またはショットを除く)。
- 以下に達成されたホールインワンの賞：
  - ティーからホールへの競技外で。
  - そのショットの距離が 50 ヤード以上であることを条件に、ティーからホールへのゴルフ競技中に。
- 同じ競技の次の段階の競技への費用。

#### **規則 4：技術指導**

技術指導はゴルフクラブをスイングすること、そしてゴルフボールを打つことの技巧を教えることを意味する。アマチュア資格規則はその他のティーチングやコーチング(例：体の健康、ゲームの心理学的側面)については適用しない。

給与業務の一部である場合を含み、技術指導をすることに対して支払いや報酬を受け取るアマチュアはノンアマチュアとなる。

しかし、アマチュアは以下の状況で技術指導に対する支払や報酬を受け取ることができる：

- 国の統轄団体によって事前に承認されたプログラムの一環として。
- 技術指導に費やす時間が従業員としてのすべての業務実働に費やされる時間の 50% 未満であることを条件に、学校、大学、キャンプの従業員として。
- 技術指導が文書やオンラインで提供され、特定の個人やグループに対するものではない場合。

#### **規則 5：アマチュアゴルファーとして復帰すること**

ノンアマチュアは国の該当する統轄団体によってアマチュアとして復帰することができる。

各国の統轄団体は以下の唯一の権限を持つ。

- ノンアマチュアを復帰させること。
- 復帰の前に待ち期間を要求すること。
- 復帰を認めないこと。

国の統轄団体の復帰に関する裁定は、その団体によって定められる上訴手続きを条件として最終である。

#### **規則 6：規則を適用すること**

The R&A と USGA はアマチュア資格規則についての統轄団体であり、いつでもこの規則を変更すること、この規則の解釈を示したり、変更することの権利を保有する。

国のゴルフ連盟や協会とは、その権限のある区域内で(その管轄下の人に関連する他の区域で生じた問題を含む)アマチュア資格規則を運用そして適用する責任がある国の統轄団体のことである。

この規則についての疑念・疑問(ある人がアマチュアであるか否かを含め)がある場合、国の統轄団体は最終的な裁定を行う権限があるが、裁定を行う前にその問題を The R&A に照会することもできる。

この規則の適用についての国の統轄団体の裁定はその団体によって定められる上訴手続きを条件として最終である。